

慶應義塾 新型コロナワクチン職域接種 ご支援の御礼

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

6月21日より開始しました「慶應義塾新型コロナワクチン職域接種」は、9月3日をもちまして、皆様のご協力のお陰で無事終了することが出来ました。看護師163名、延べ1237名のご協力により、副反応にも迅速に対応していただき、大きな事故なく、98,008回接種という実績で終了できました。心より御礼申し上げます。

終了間際に、モデルナワクチンの異物混入による回収が実施され、中止せざるを得ない状況となりましたが、ワクチンの再供給が叶い、2日間追加接種日を設定し、接種予定の方々に予定通りワクチン接種を受けていただくことが出来ました。接種期間中も、接種対象者の増加に伴い、人員の調整を適宜お願いいたしましたが、快く対応いただきまして誠に感謝しております。

義塾関係者のみならず、他大学の教員、学生の皆様の接種に貢献でき、少しでも安心していただけたことは私どもにとりましても大きな励み、喜びとなっております。本当にありがとうございました。伊藤塾長はじめ、北川常任理事も厚く皆様のご協力に感謝しております。

この度は、紅梅会のホームページを通してという形ではありますが、皆様へ心より感謝を申し上げる次第でございます。この度は誠にありがとうございました。

一刻も早い新型コロナ感染症の収束と、皆様のご健康を心よりご祈念申し上げます。

2021年9月4日

慶應義塾大学病院

看護部長 加藤恵里子